

鶴見区総合庁舎 ESCO 事業最優秀提案を選定!

～光熱水費 約 1,013 万円/年の削減を実現～

「施設の長寿命化」と「環境負荷、光熱水費の低減」を目的として公募した、横浜市鶴見区総合庁舎 ESCO 事業で、各事業者からの提案を「横浜市 ESCO 事業提案審査委員会」において厳正に審査し、**最優秀提案事業者**を選定しました。

事業者

- 最優秀提案事業者としては、**高砂熱学工業 株式会社**（管工事業）・**株式会社 電成社**（電気工事業）の 2 社からなるグループを選定しました。

削減効果

- 削減効果は、「**省エネルギー率**」が**30.6%**、「**CO₂排出削減率**」が**30.4%**となり、1年間の削減量は、一般家庭約103世帯分の年間使用エネルギー量、杉の木約11,500本分の年間 CO₂ 吸収量に相当します。

「**光熱水費削減額**」は約**1,013万円/年**と、現在の年間光熱水費約**3,570万円**の**28.4%**を削減する提案となっています。

提案内容

- 多岐にわたる省エネルギー技術を老朽化機器更新に合わせ導入します。

- ・高効率熱源システムの導入
送水温度の大温度差化、二次側配管の密閉化
蓄熱・熱源コントローラの導入 等
- ・ファンコイルユニットの更新
- ・空調機の更新
- ・高効率照明の導入
- ・LED 誘導灯の導入
- ・節水器具の設置 ほか

上記に伴う改修費用は約**2億3千万円**です。



鶴見区総合庁舎

審査経過

- 今回の事業者公募では、3企業グループから応募があり、事前公表した審査基準に基づき、外部委員により、それぞれの専門的な観点から、公正かつ客観的に評価し、総合的な審査をしました。

◆横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏名	職名
委員長	いわふね ゆみこ 岩船 由美子	東京大学生産技術研究所 エネルギー工学連携研究センター 准教授
委員 (職務代理者)	ふかがた こうじ 深潟 康二	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 准教授
委員	ながとみ さとし 永富 聡	株式会社 浜銀総合研究所 調査部 副主任研究員
	よしだ さとし 吉田 聡	国立大学法人 横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 准教授
	よねやま たかし 米山 亨志	日産自動車 株式会社横浜工場 工務部工務課 課長

施設概要

横浜市鶴見区総合庁舎

- ・所在地：横浜市鶴見区鶴見中央3丁目20-1
- ・敷地面積：5,885.20 m²
- ・延床面積：14,989.45 m²
- ・建物しゅん工年：昭和63年1月
- ・建築構造：SRC造 地上6階・地下1階

選定経過と今後のスケジュール(予定)

- ・公募：H23.8.24～9.15(参加表明)
- ・審査委員会：3回開催
- ・事業者選定：H23.12
- ・本契約：H24.8
- ・工事完了：H25.3
- ・ESCO サービス開始：H25.4～

ESCO事業(自己資金型)の仕組み

ESCO 事業とは、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と光熱水費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保証する事業です。

自己資金型の事業では、省エネルギー改修に係る初期投資を市が行います。一方、ESCO 事業者は市に対して省エネルギー効果を保証し、光熱水費の削減を実現します。市はその削減保証とその実現に対する報酬をESCO サービス料として事業者を支払います。

※ESCO=Energy Service Companyの略称です。

お問い合わせ先

建築局 保全推進課 保全管理担当課長 高橋 芳昭 Tel 045-671-2915